

1. 科目名 (単位数)	音楽 (小) (2 単位)	3. 科目番号	GELA1325
2. 授業担当教員	杉原 由利子		
4. 授業形態	演習 (個人、全員、グループ)	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	小学校教育において必要とされる音楽の基本的な演奏技能と知識を習得し、創造的な音楽教育を実践する能力の育成を目指す。実際には小学校共通教材を中心としたピアノの弾き歌い、器楽アンサンブル、音楽づくり (言葉、動き、音を媒体として) を学ぶ。特にアンサンブルはグループ・ディスカッションを重視した活動となる。		
8. 学習目標	1. ピアノの弾き歌いができる。 2. 鍵盤楽器や打楽器やリコーダーによるアンサンブルに関心を持ち、演奏ができる。 3. 声や楽器や身体の動きを媒体として、グループで音楽作品を作ることができる。 4. 音楽の基礎理論 (楽典) の理解ができる。		
9. アサシメント (宿題) 及びレポート課題	必ず、事後学習に取り組んで下さい。特に歌唱練習に力を注ぎ、ピアノ習熟にのみ偏らないように留意して学修を進めて下さい。小テストを2回 (第8及び15回) 実施します。このテストを1度でも欠席した場合は1評価となります。必ずテストを受けて下さい。日々の練習を録音・録画して振り返る習慣をつけましょう。また各テストの前週に、事前課題として録画映像データを提出して頂きます。 授業の中でソプラノリコーダーを使用しますので、準備をしておいてください。ジャーマン式とバロック式の2方式がありますが、いずれでも構いません (最近の潮流では、バロック式を採用する傾向です。) 読譜に関して移動ドで円滑に行えるように繰り返し練習を重ねます。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】有本真紀・坂井恵・山下薫子 編著『教員養成課程 小学校音楽科教育法 2022 改訂版』教育芸術社。 その他、必要な楽譜や資料は随時配布します。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 小学校共通教材を中心としたピアノの弾き歌いができるようになったか。 2. グループによる「アンサンブル」や、音楽づくりに積極的に取り組んだか。 3. 音楽の基礎理論 (楽典) を理解し、説明できるか。 ○評定の方法 1. 日常の授業への取り組み及び意欲 総合点の 40% 2. 実技発表 総合点の 40% 3. 音楽理論の理解 総合点の 20%		
12. 受講生へのメッセージ	小学校教育の音楽科は、音楽専科の担当する学年以外に担任が受け持ちます。幅広い学年に対応するため、共通教材を丹念に学ぶ必要があります。歌唱、ピアノ伴奏、そしてそれらを複合した弾き歌いの習熟を軸に、リコーダーなどの器楽に関する知識、並びに演奏技能を身に付け、音楽づくりの実践に関する研究も必要で、広範な学修が要求されるので、ぜひ主体的に関心を持って臨んでください！先生が楽しんで行う授業こそ、小学生が魅力を感じるものですので、ご自身が楽しく感じられる音楽との向き合い方を探しましょう。		
13. オフィスアワー	決定次第通知します。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	シラバスの概要説明・オリエンテーション	事前学習	シラバスに目を通す。
		事後学習	次回までに授業で示された内容を予習する。
第2回	1. 基本的な楽典①—譜表・音符・休符・音名階名について。 2. 共通教材の抜粋を用いたピアノ演奏と歌唱① 3. わらべうたの実践①	事前学習	楽典内容の確認。指示された楽曲の練習
		事後学習	わらべうたの追試を行う。 授業で実施した歌、ピアノの練習を行う。
第3回	1. 基本的な楽典②—リズムと拍子・リズム唱について。 2. 共通教材の抜粋を用いたピアノ演奏と歌唱② 3. わらべうたの実践②	事前学習	楽典内容の確認。指示された楽曲の練習
		事後学習	わらべうたの追試を行う。 授業で実施した歌、ピアノの練習を行う。
第4回	1. 基本的な楽典③—変化記号 (臨時記号・調号) について。 2. 共通教材の抜粋を用いたピアノ演奏と歌唱③ 3. わらべうたの実践③	事前学習	楽典内容の確認。指示された楽曲の練習
		事後学習	わらべうたの追試を行う。 授業で実施した歌、ピアノの練習を行う。
第5回	1. 基本的な楽典④—基本的な楽語に関して。 2. 共通教材の抜粋を用いたピアノ演奏と歌唱④ 3. わらべうたの実践④	事前学習	楽典内容の確認。指示された楽曲の練習
		事後学習	わらべうたの追試を行う。 授業で実施した歌、ピアノの練習を行う。
第6回	1. 基本的な楽典⑤—音程・和音について 2. 共通教材の抜粋を用いたピアノ演奏と歌唱⑤ 3. わらべうたの実践⑤	事前学習	楽典内容の確認。指示された楽曲の練習
		事後学習	わらべうたの追試を行う。 授業で実施した歌、ピアノの練習を行う。
第7回	1. 基本的な楽典⑥—コードネーム 2. 共通教材の抜粋を用いたピアノ演奏と歌唱⑥ 3. わらべうたの実践⑥	事前学習	楽典内容の確認。指示された楽曲の練習
		事後学習	わらべうたの追試を行う。 次回の小テストの準備をする
第8回	第1回小テスト (ピアノ課題曲発表・音楽理論確認)	事前学習	第1回小テストの準備をする
		事後学習	小テストの振り返りをする

第9回	1. 基本的な楽典⑦—反復記号、装飾音符 2. 弾き歌いの実践①歌と左手単音 3. わらべうたの実践⑦	事前学習	楽典内容の確認。指示された楽曲の練習
		事後学習	わらべうたの追試を行う。 授業で実施した歌、ピアノの練習を行う。
第10回	1. 基本的な楽典⑧—音階について 2. 弾き歌いの実践②歌と左手3和音 3. わらべうたの実践⑧	事前学習	楽典内容の確認。指示された楽曲の練習
		事後学習	わらべうたの追試を行う。 授業で実施した歌、ピアノの練習を行う。
第11回	1. 基本的な楽典⑨—調性について 2. 弾き歌いの実践③歌と右手旋律+左手単音 3. わらべうたの実践⑨	事前学習	楽典内容の確認。指示された楽曲の練習
		事後学習	わらべうたの追試を行う。 授業で実施した歌、ピアノの練習を行う。
第12回	1. 音楽づくり リズムで音遊び 2. 弾き歌いの実践④歌と右手旋律+左手3和音 3. わらべうたの実践⑩	事前学習	音楽づくりとは何か、関連の書籍等で調べる
		事後学習	わらべうたの追試を行う。 授業で実施した歌、ピアノの練習を行う。
第13回	1. 楽器アンサンブル 2. 弾き歌いの実践⑤	事前学習	楽器の演奏法などを事前に調べる
		事後学習	楽器を練習する
第14回	1. ヴォーカルアンサンブル 2. 実技発表の準備	事前学習	歌唱練習をグループで行う。
		事後学習	次回の小テストの準備をする
第15回	第2回小テスト（実技発表・音楽理論確認）	事前学習	次回の小テストの準備をする
		事後学習	テストの振り返りや楽典の復習をする